



なした〜？

教育長のつぶやき

No.98

2024.11/22

5/260に絞る・・・栄村らしさは出たかな？

昨夜22回目の「みんなで学校を創ろう！」が参加者27名で開催された。今回は10月に募集をかけた統合義務教育学校の名称を村民投票によって決めだす前過程であり、260点あった応募から5点に絞り込む作業だった。

参加者で、まず各自で10点絞り込み、それを模造紙にプリントされた校名に「正」の字として書き上位5点を決めだした。

その後決めだされた5点が村民投票で決定となってくるため、好ましい表記に直す作業を行った。

選定され、村民投票される表記（正式な標記）に直した作品が下記の通り。



- 栄村立 みんなの学校 さかえ
- 栄村立 桐の葉学園
- 栄村立 さかえ小中学校
- 栄村立 雪のふるさと学園
- 栄村立 さかえ桐の葉学舎

5点の中に「みんな」「桐」「雪」「ふるさと」「さかえ」というこの村の特徴が込められていた。学校創りを村民主体で行ってきた「みんなで学校創ろう！」の「みんな」という言葉が入れているのも印象的だった。特に「桐」という言葉の校名候補が残されたことは、この村の「村木」である桐の歴史（桐下駄文化も含め）も残したいという思いからなのかもしれない。どれもごく当たり前の名前ではなく思い入れがこもった言葉を入れた校名だと感じた。

また、「さかえ」も「栄」ではなく、ほぼ全員が「ひらがな」表記を希望したことも特徴的だった。栄えるというニュアンスよりもこの村らしい表記として「さかえ」を選んだこともこの村らしさなのかもしれない。

12月のお便り配布から1月15日までを募集期間とすることにし、村民並びに村出身者から多くの投票があることを期待したい。また、小中学生にも校名募集と同じように投票をしてもらえるよう小中学校にはお願いし、タブレットを用い学校から投票してもらう。村民がどの校名を選ぶか大変興味があるところだが、村らしさを感じられる校名になることを期待したい。

校名が決まれば、次は校章の募集に取り掛かる段取りだ。校章のデザインにも影響する校名投票となってくる。

